

貯法：室温保存

有効期間：3年

承認番号 22200AMX00706000

販売開始 2010年11月

## 外用殺菌消毒剤

日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液

ベンザルコニウム塩化物消毒液0.05W/V% 「日医工」  
Benzalkonium Chloride Disinfectant Solution

## 3. 組成・性状

## 3.1 組成

販売名	ベンザルコニウム塩化物消毒液0.05W/V% 「日医工」
有効成分	100mL中 濃ベンザルコニウム塩化物液50 0.1g (ベンザルコニウム塩化物として0.05w/v%)

## 3.2 製剤の性状

販売名	ベンザルコニウム塩化物消毒液0.05W/V% 「日医工」
剤形・性状	無色～淡黄色澄明の液で、特異なおいがある。 振ると強く泡立つ。

## 4. 効能又は効果

- 手指・皮膚の消毒
- 手術部位（手術野）の粘膜の消毒
- 皮膚・粘膜の創傷部位の消毒
- 感染皮膚面の消毒
- 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒
- 陰洗浄
- 結膜囊の洗浄・消毒

## 6. 用法及び用量

## 〈手指・皮膚の消毒〉

通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した  
後、ベンザルコニウム塩化物0.05%溶液に浸して洗い、滅菌ガー  
ゼあるいは布片で清拭する。

術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする。

## 〈手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒〉

ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液を用いる。

## 〈感染皮膚面の消毒〉

ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液を用いる。

## 〈手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒〉

ベンザルコニウム塩化物0.05%溶液を布片で塗布・清拭するか、  
または噴霧する。

## 〈陰洗浄〉

ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%溶液を用いる。

## 〈結膜囊の洗浄・消毒〉

ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%溶液を用いる。

## 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異  
常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこ  
と。

## 11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹、そう痒感等

## 14. 適用上の注意

## 14.1 薬剤調製時の注意

14.1.1 本剤は、濃度に注意して使用すること。

14.1.2 炎症又は易刺激性の部位（粘膜、陰股部等）に使用する場  
合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望まし  
い。

14.1.3 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いないこと。

14.1.4 本剤を希釈して使用する場合は、調製後滅菌処理すること。

14.1.5 繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等）は本剤成分  
であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に  
浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意す  
ること。

## 14.2 薬剤使用時の注意

14.2.1 経口投与しないこと。

14.2.2 浣腸には使用しないこと。

14.2.3 皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意す  
ること。

14.2.4 全身吸収による筋脱力を起こすおそれがあるので、粘膜、  
創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。

14.2.5 密封包帯、ギブス包帯、パックに使用すると刺激症状があ  
らわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

14.2.6 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、  
これらが付着している場合は、十分に洗い落としてから使用する  
こと。

14.2.7 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い  
落としてから使用すること。

14.2.8 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時  
に溶液に浸すこと。

14.2.9 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カ  
テーテル等への使用は避けることが望ましい。

14.2.10 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので  
使用しないこと。

## 18. 薬効薬理

## 18.1 作用機序

タンパク変性及び酵素の切断、糖の分解と乳酸の酸化など代謝への作用、膜透過性障害  
による溶菌、リン及びカリウムの漏出、解糖の促進、原形質膜の活動を支える酵素に対  
する作用などが考えられている<sup>1)</sup>。

## 18.2 殺菌作用

グラム陽性、陰性菌のみならず、芽胞のない細菌やカビ類といった真菌類に対しても殺  
菌作用を有する。結核菌及び大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない<sup>1)</sup>。

## 19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：ベンザルコニウム塩化物（Benzalkonium Chloride）

化学名：Ammonium,alkyldimethyl(phenylmethyl),chloride

分子式： $[C_{12}H_{25}CH_2N(CH_3)_2R]Cl$

R：C<sub>8</sub>H<sub>17</sub>～C<sub>18</sub>H<sub>37</sub>で主としてC<sub>12</sub>H<sub>25</sub>及びC<sub>14</sub>H<sub>29</sub>からなる

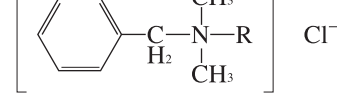
分子量：354.01（C<sub>22</sub>H<sub>40</sub>ClNとして）

性状：白色～黄白色の粉末又は無色～淡黄色のゼラチン状の小片、ゼリー様の流動体  
若しくは塊で、特異なおいがある。

水又はエタノール（95）に極めて溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶  
けない。

水溶液は振ると強く泡立つ。

化学構造式：



R：C<sub>8</sub>H<sub>17</sub>～C<sub>18</sub>H<sub>37</sub>で主としてC<sub>12</sub>H<sub>25</sub>及びC<sub>14</sub>H<sub>29</sub>からなる

## 20. 取扱い上の注意

20.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。

20.2 本剤は滅菌製剤なので、開封後は速やかに使用すること。

## 22. 包装

500mL [ポリ容器]

## 23. 主要文献

1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店 2021；C5320-C5324

## 24. 文献請求先及び問い合わせ先

日医工株式会社 お客様サポートセンター

〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21

TEL (0120) 517-215

FAX (076) 442-8948

## 26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

 **日医工株式会社**  
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21